

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第2部門第5区分
【発行日】令和3年6月17日(2021.6.17)

【公開番号】特開2020-97348(P2020-97348A)
【公開日】令和2年6月25日(2020.6.25)
【年通号数】公開・登録公報2020-025
【出願番号】特願2018-237024(P2018-237024)
【国際特許分類】

B 6 0 H 1/22 (2006.01)
B 6 0 K 6/40 (2007.10)
B 6 0 L 3/00 (2019.01)
B 6 0 L 50/16 (2019.01)

【F I】

B 6 0 H 1/22
B 6 0 H 1/22 6 7 1
B 6 0 K 6/40 Z H V
B 6 0 L 3/00 J
B 6 0 L 11/14

【手続補正書】

【提出日】令和3年4月28日(2021.4.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0030】

熱回収ユニット(20)は、熱回収器(21)の他に、車室外に配置されかつP C U(2)およびエンジン(3)を冷却した高温の冷却液から熱を放熱するラジエータ(23)と、車両前端に設けられたフロントグリルなどの走行風導入口を通してエンジンルーム内へ導入される空気をラジエータ(23)に当てる導入空気用の送風機(24)とを備えている。ラジエータ(23)と、P C U(2)およびエンジン(3)との間に、P C U(2)およびエンジン(3)を冷却する冷却液の一部が循環させられるラジエータ側冷却液循環路(以下、第2循環路(25)と称する。)が設けられている。第2循環路(25)の冷却液流れ方向上流側端部は、第1循環路(22)におけるP C U(2)およびエンジン(3)よりも冷却液流れ方向下流側に接続され、第2循環路(25)の冷却液流れ方向下流側端部は、第1循環路(22)におけるP C U(2)およびエンジン(3)よりも冷却液流れ方向上流側に接続されている。第2循環路(25)の冷却液流れ方向下流側端部の第1循環路(22)への接続部分に、両循環路(22)(25)において冷却液を循環させるポンプ(26)が配置されている。